

社会総がかりで子どもたちを育んでいきましょう！

新しい時代を切り拓く力を子どもたちに育むため、新学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」の実現を柱に、学校運営協議会の更なる取組充実について言及されるなど、社会総がかりで子どもたちを育む取組が一層重視されています。

本市が全国のトップバッターとして京都方式の学校運営協議会制度を導入してから15年が経過しました。各々の学校運営協議会においては一貫して「地域の子どもたちのために」という熱い思いの下、各地域に応じた地域学校協働活動が推進されています。

学校運営協議会設置数一覧（令和2年3月31日時点）

校 種	設置校数（割合）
幼稚園（全15園）	15園（100%）
小学校（全156校）	156校（100%）
中学校（全66校）	61校（92.4%）
義務教育学校（全7校）	7校（100%）
高等学校（全9校）	1校（11.1%）
総合支援学校（全8校）	8校（100%）
合 計	248校・園

※小中合同の学校運営協議会（義務教育学校含む）は45中学校区に設置



「コミュニティ・スクール」ってなに？

学校運営協議会制度を導入した学校のこと。学校、保護者、地域住民が一体となり、共通の目標・ビジョンをもって子どもたちを育むことができる仕組みだよ！



みつば幼稚園、梅小路小学校学校運営協議会が文部科学大臣表彰を受賞!!!

<みつば幼稚園学校運営協議会・みつばの森>

ここが評価されました！



初めての茶道体験

子ども・保護者・地域住民・教職員がともに育ちあう幼稚園づくりを目指して、学校運営協議会が核となり幼稚園と地域をつないでいます。各地域諸団体等と連携しながら、もちつき大会や夕涼み会など、子どもたちをはじめ大人も地域に根付く文化を感じられる多様な協働活動を実施することで幅広い世代の方同士の交流を図る機会を創出しています。

また、近隣の小学校の学校運営協議会と連携することにより、地域の方からも長期的な視点で子どもたちの育ちを支えていただくなど、地域ぐるみの教育の輪が縦横に広がっています。

<梅小路小学校学校運営協議会「梅っ子パートナーズ」>

ここが評価されました！



七輪体験！お餅を焼いてみよう

「地域の子どもは地域で育てる」、「学校と地域は車の両輪」という理念の下、日常の学習やスポーツ、食育、伝統文化、校区内の商店街・各種施設での教育活動、校内清掃や書架整理をはじめとする校内環境整備など、子どもたちを健やかに育むために様々な活動を展開しています。こうした取組を通して子どもたちが幅広い世代の方と交流したり自分たちの住む地域を知り、故郷に誇りをもつことができたりするなど、学校運営協議会が核となって学校・保護者・地域住民が一体となり継続的に子どもたちを豊かに育む教育活動の充実が図られています。

学校運営協議会ならではのアイデアがどんどん広がっています！

①地域の力を幅広く生かした協働活動を推進！（御所東小学校）

平成30年4月に開校した御所東小学校では、開校前から学校運営協議会の設置に向けた準備がなされ、同年6月には学校運営協議会が発足しました。「地域の子どもは地域で育てる」という思いの下、学校と地域が子どもたちのために熟議を重ねています。

そして、6つの部会からなる御所東コミュニティ（企画推進委員会）では、学校教育目標の実現に向けた取組、子どもたちの学力向上につながる取組、子どもたちが地域に育まれる取組であることを共通項に、子どもたちを中心とした楽しい活動を企画。学校、保護者、地域住民が一体となって子どもたちに培ってほしい資質・能力を共有しながら、子どもたちを育てています。



花苗をプランターに植えている様子



「ふれあいのつどい」
踊りを通したふれあい活動

自然環境部会が実施した「花いっぱい御所東」の取組では、親子で花苗をプランターに植え、花いっぱいの学校にしています。その花のお世話の指南役は地域の方。こまめなお手入れのお陰で、校門回りは年中花が咲き誇り、訪れる人を温かく迎え入れてくれます。

また、ふれあい部会が企画した「ふれあいのつどい」では世代を超えて一緒に踊ったり、子どもたちがガイドとなって学校を案内したり等、地域の方とのふれあいを大切にする取組を実施。様々な協働活動を通じて子どもたちは地域から大切に育まれていることを感じています。

②未来へ逞しく歩むためのキャリア教育を推進！（東山総合支援学校）



すこやかサロンへとれたて野菜をお届け

東山総合支援学校は、職業学科の軸に地域協働活動を据えて、社会に開かれた教育課程を展開しています。

平成28年4月開校当初から設置している学校運営協議会には地域の方に理事として参画いただいております。キャリア発達の視点から地域社会・企業との協働について多面的な評価をいただき、教育活動と学校運営の計画的・継続的な改善に結びつけています。

また、「地域協働プロジェクト」、「交流農園運営プロジェクト」の2つの運営部会を設置して、地域にお住まいの高齢者への配食サービスや健康体操教室、陶芸教室などの実施、夏祭りなど学区民行事の運営協力、交流農園「ぽかぽかファーム」の企画運営など、地域の方と笑顔を交わしながら日常の学習活動に取り組んでいます。

これらの学習活動を通して、生徒自身が様々な方の役に立っていると実感することで、自己肯定感を高めています。また、そうした活動が働くことへの心の準備を進める契機となるとともに、生徒の就職にもつながっています。

隣のホテルとのコラボレーションによる洋菓子作りにも注目。心を込めた絶品ケーキ（「ぽかぽかファーム」で収穫した食材を使うことも！）を淹れたてのコーヒーとともに校内にある「カフェしゅうどう」※でどうぞ。



多くの人が集う「カフェしゅうどう」

※食品を通じて地域と連携しサービスを提供する演習施設。生徒が製造、接客等を行っている。



コミュニティ・スクール研修会を開催しました！

令和元年10月18日に京都市総合教育センターにて、各校園での今後の活動について一層の充実を図る機会としていただくため、学校・幼稚園の教職員や学校運営協議会委員（理事）を対象にコミュニティ・スクール研修会を開催し、200名を超える多くの方に御参加いただきました。

<内容>

実践発表 「地域学校協働活動の役割分担について」 坂井 仁 勸修小学校長
 実践発表 「小中合同による学校運営協議会の取組について」 安江 毅 松原中学校長
 講演 「コミュニティ・スクールの可能性」
 特定非営利活動法人まちと学校の未来 竹原 和泉 代表理事
 （文部科学省：コミュニティ・スクール推進員）



勸修小学校の発表

育てたい子どもたちの姿を共有するとともに、地域学校協働活動を実施するにあたっては、学校と地域の役割を明確にしたうえで主体的に活動しています。それぞれの「得意」を生かしながら取組内容を充実推進することにより、子どもたちの学びを一層効果的にしています。



松原中学校の発表

小中合同学校運営協議会の開催により、この地域の課題を共有し、9年間を通じてどのような児童生徒を育てていくのかを熟議しながら取組を推進しています。隣接学区の理事と顔を合わせて協議することによって、新たな気付きとアイデアがたくさん生まれます。

御自身も横浜市立学校の学校運営協議会会長というお立場でもあることから、コミュニティ・スクールの概要や協働活動を行うために工夫したこと、全国の先進事例、すぐに取り組める実践事例の紹介など、多岐にわたる内容をお話ししていただきました。

NPO 法人まちと学校の未来
 竹原 和泉 代表理事による講演



全国コミュニティ・スクール研究大会 in びんご府中

～塔南高等学校が全国の参加者の前で発表～

令和元年8月2日の全国コミュニティ・スクール研究大会（広島県府中市）において、京都府内の高等学校で初めて学校運営協議会を設置した塔南高等学校が、その発足から現状までについて発表しました。



高校生による小学生の防災キャンプ

学校運営協議会にて代表生徒が発表し理事と意見交換するなど、地域と連携して教育活動を進めており、小学生の防災キャンプを企画運営する地域防災活動や、地域の企業を訪問し働く人との対話を通して、生徒が働くことや社会貢献について自覚を高める取組を実施しています。

学校が地域と連携し地域の活性化を図るとともに、生徒が社会とのつながりを実感し、学校だけでは得られない学びの機会を、学校運営協議会が核となり創出しています。

「京都方式」の学校運営協議会 基本構想図



※学校評価は、子どもたちがより良い教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。

学校運営協議会及び学校評価に関する検証委員会

学校運営協議会や学校評価の充実のため、学識経験者や市民公募委員などの外部委員で構成される「検証委員会」を平成19年度から常時設置しています。毎年、活発な議論や学校訪問を通じて、より良い教育実践に向けてのご助言をいただいています。

- ◆令和元年度視察先
明德小学校，岩倉北小学校，
九条中学校，東山総合支援学校



京都では子どもも先生も保護者も地域も頑張っている。学校評価を通じての情報共有と学校運営協議会との協働により、新しい社会を生きる子どもたちを共に育てたい！

京都市教育委員会事務局 生涯学習部 学校地域協働推進担当

〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下る骨屋之町 549

電話：075-251-0456 FAX：075-251-0449

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000038884.html>



本文や図には見やすいユニバーサルフォントを採用しています。